

(参考) 感染防止対策加算の確認書類とチェック項目

1-1. 感染防止対策加算1または2の当日確認書類

- (1) 感染防止対策部門の設置および組織上の位置付けが確認できる書類（感染防止対策部門が明記されている組織図または当該部門の設置要綱等）
 - (2) 感染制御チームを構成する者の出勤簿（直近1カ月分）
 - (3) 感染防止対策部門の業務指針および院内感染管理者または感染制御チームの具体的な業務内容が明記された書類
 - (4) 感染制御チームが、定期的に院内を巡回し、院内感染事例の把握を行うとともに、院内感染防止対策の実施状況の把握・指導を行っていることが確認できる書類（直近2カ月分）
 - (5) 標準予防策等の内容を盛り込んだ手順書（マニュアル）
 - (6) 感染制御チームによる職員を対象とした院内感染対策に関する研修の実施状況が確認できる書類（本年度分および前年度分）
 - (7) 感染防止対策加算2（または1）の届出を行った医療機関と合同で行った院内感染対策に関するカンファレンスの記録（本年度分および前年度分）
 - (8) 特定抗菌薬の適正使用に係る届出書または申請書
 - (9) サーベイランス事業の参加状況が分かる書類（1のみ）
- 【感染防止対策地域連携加算を届け出ている場合】（1のみ）
- 感染防止対策地域連携加算チェック項目表（本年度分および前年度分）
- 【抗菌薬適正使用支援加算を届け出ている場合】（1のみ）
- 抗菌薬の適正な使用を目的とした院内研修の実施状況が確認できる書類（本年度分および前年度分）

1-2. 感染防止対策加算1または2のチェック項目

- ① 感染防止対策部門が設置されているか（医療安全対策加算に定める医療安全管理部門をもって感染防止対策部門としても差し支えない）
- ② 部門内に以下の構成員からなる感染制御チームを組織し、感染防止に係る日常業務を行っているか
 - ア 感染症対策に3年以上の経験を有する専任の常勤医師（歯科医療を担当する医療機関は、当該経験を有する専任の常勤歯科医師）
 - イ 5年以上感染管理に従事した経験を有し、感染管理に係る適切な研修を修了した専任の看護師
 - ウ 3年以上の病院勤務経験を持つ感染防止対策にかかわる専任の薬剤師
 - エ 3年以上の病院勤務経験を持つ専任の臨床検査技師
- ②-2 アに定める医師またはイに定める看護師のうち1名は専従か（1のみ）
（感染制御チームの専従の職員は、抗菌薬適正使用支援チームの業務を行う場合には、感染制御チームの業務について専従とみなすことができる）
- ②-3 医療機関内に上記のアからエまでに定める者のうち1名が院内感染管理者として配置されているか
（当該職員は医療安全対策加算の医療安全管理者とは兼任できないが、院内感染防止対策に掲げる業務は行うことができる）
- ③ 感染防止対策の業務指針および院内感染管理者または感染制御チームの具体的な業務内容が整備されているか
- ④ 感染制御チームにより、最新のエビデンスに基づき、自施設の実情に合わせた標準予防策、感染経路別予防策、職業感染予防策、疾患別感染対策、洗浄・消毒・滅菌、抗菌薬適正使用等の内容を盛り込んだ手順書（マニュアル）を作成し、各部署に配布しているか
- ④-2 手順書は定期的に新しい知見を取り入れ改訂しているか
- ⑤ 感染制御チームにより、職員を対象として、少なくとも年2回程度、定期的に院内感染対策に関する研修を行っているか
- ⑤-2 当該研修は医療安全管理体制基準に規定する職員研修とは別に行っているか

⑥□加算 1 は感染制御チームにより、感染防止対策加算 2 届け出医療機関と合同で、少なくとも年 4 回程度、定期的に院内感染対策に関するカンファレンスを行い、その内容を記録しているか

⑥-2 □加算 2 は感染制御チームが、少なくとも年 4 回程度、感染防止対策加算 1 届け出医療機関が定期的に主催する院内感染対策カンファレンスに参加しているか

⑥-3 □加算 2 は加算 1 届け出医療機関が複数ある場合、全ての連携している医療機関が開催するカンファレンスにそれぞれ少なくとも年 1 回程度参加し、併せて年 4 回以上参加しているか

(編著者注=誌面の都合上ビデオ通話に関する項目は省略)

⑦□加算 1 は感染制御チームにより感染防止対策加算 2 算定医療機関から、必要時に院内感染対策に関する相談等を受けているか

⑧□院内の抗菌薬の適正使用を監視するための体制を有しているか

⑨□特定抗菌薬(広域スペクトラムを有する抗菌薬、抗MRSA薬等)は、届出制または許可制の体制をとっているか

⑩□感染制御チームにより、1週間に1回程度、定期的に院内を巡回し、院内感染事例の把握を行うとともに、院内感染防止対策の実施状況の把握・指導を行っているか

⑪□医療機関の見やすい場所に、院内感染防止対策に関する取組事項を掲示しているか

⑫□公益財団法人日本医療機能評価機構等、第三者機関による評価を受けているか(受けていることが望ましい)

⑬□院内感染対策サーベイランス(JANIS)等、地域や全国のサーベイランスに参加しているか

1-3. 感染防止対策地域連携加算のチェック項目

①□感染防止対策加算 1 の届け出を行っているか

②□他の感染防止対策加算 1 届け出医療機関と連携し、少なくとも年 1 回程度連携しているいずれかの医療機関に赴いて定められた項目の評価を行い、当該医療機関にその内容を報告しているか

③□少なくとも年 1 回程度、連携しているいずれかの医療機関より評価を受けているか

(医療安全対策地域連携加算 1 または 2 算定医療機関と当該評価と感染防止対策地域連携加算の評価を併せて実施しても差し支えない)

(編著者注=誌面の都合上抗菌薬適正使用支援加算の項目は省略)

(出典 厚労省ホームページおよび適時調査実施医療機関送付資料より編著者が抜粋作成した)